

ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン

乳幼児に死亡又は重い後遺症を残すことのある細菌性髄膜炎の原因は、ヒブ菌と肺炎球菌の感染で80～90%を占めており、その多くは2歳未満で発症しています。ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンは、この細菌性髄膜炎の発症予防に効果があります。

- 接種対象者＝市内に住民登録があり、生後2か月から5歳の誕生日の前日までの乳幼児
- 助成期間＝平成23年1月11日～平成24年3月31日
- 接種回数＝接種を開始する年齢(月齢)によって、接種回数が異なります。基礎的な免疫をつけるための初回免疫と、時間が経って免疫が低下してきたときに接種する追加免疫に分けられます。

接種開始年齢	接種回数	ヒブワクチンの受け方	小児用肺炎球菌ワクチンの受け方
生後2か月～7か月未満	初回免疫 3回 追加免疫 1回	4週間から8週間(医師が必要と認めた場合は3週間)の間隔で3回接種	27日以上の間隔で3回接種。ただし、3回目の接種は、生後12か月未満に完了する。
生後7か月～12か月未満	初回免疫 2回 追加免疫 1回	4週間から8週間(医師が必要と認めた場合は3週間)の間隔で2回接種	3回目の接種後60日以上の間隔で1回接種。標準として生後12か月から15か月の間に行う。
1～2歳未満	— 2回	—	27日以上の間隔で2回接種
1～5歳未満	— 1回	1回接種	2回目の接種後60日以上の間隔で生後12か月後に1回接種
2～5歳未満	— 1回	—	60日以上の間隔で2回接種

- 予防接種後の主な副反応
接種部位の赤みや腫れ・しこり、発熱などが報告されていますが、これらは通常一時的なもので、数日以内に消失します。まれに、じんましん、呼吸困難、血管浮腫、顔面浮腫、喉頭浮腫などの症状がでる場合があります。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんは、20～30歳代の若い女性で一番多く発症しているがんです。子宮頸がんの原因はヒトパピローマウイルスの感染が関与していることが分かり、ワクチン接種と20歳代からの子宮がん検診を合わせることで、予防できるがんです。

- 接種対象者＝市内に住民登録があり、平成22年度中に下記の年齢の女子

年齢(学年相当)	生年月日	助成期間
13歳(中学1年生)	平成9年4月2日～平成10年4月1日	平成23年1月11日～平成24年3月31日
14歳(中学2年生)	平成8年4月2日～平成9年4月1日	
15歳(中学3年生)	平成7年4月2日～平成8年4月1日	

※遅くとも9月までには1回目を接種しましょう。

年齢(学年相当)	生年月日	助成期間
16歳(高校1年生)	平成6年4月2日～平成7年4月1日	平成23年1月11日～平成23年3月31日

※高校1年生相当の人は、平成23年1月11日から平成23年3月31日までの間に、1回ないし2回目の接種をした場合のみ、平成23年度に2回ないし3回目を助成します。

※平成23年4月以降に1回目を接種開始した場合は自己負担となりますので、3月までに少なくとも1回目の接種をしましょう。

- 接種回数＝3回：1回目、2回目(1か月後)、3回目(1回目から6か月後)
※3回接種しないと十分な予防効果が得られません。
※現在、接種途中の場合は、助成期間中に接種したものは対象になります。

- 予防接種後の主な副反応
かゆみ、注射部分の痛み・赤み・腫れ、筋肉の痛み、関節の痛み、頭痛、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などが現れる場合があります。まれに、息苦しい動悸・気を失うなどの症状や血管浮腫・じんましん・呼吸困難などの症状がでる場合があります。

ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン 子宮頸がん予防ワクチン

接種費用を 全額助成しています

市では、県内で一早く、1月11日から、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンの3種類のワクチン接種費用について全額助成を行っています。対象者は無料で接種できます。

この予防接種は任意接種ですので、接種効果や副反応などについて十分理解したうえで、保護者同意のもと、接種してください。

【問い合わせ】市健康増進課 ☎0994-41-2110

3種類のワクチン接種に関して共通した事項

- 接種費用＝自己負担なし
※助成期間以外の接種や、接種日当日に体調不良などで接種できなかった場合の診察に要した費用については、自己負担となります。
- 接種方法＝協力医療機関へ電話等で予約してください。
※ただし、医療機関は平成23年4月以降変更の可能性あります。
- 接種時に持参するもの＝母子健康手帳、健康保険証など住所・氏名・生年月日が確認できるもの
※予診票は、協力医療機関に配置してあります。保護者名も含め、ご記入願います。
※母子健康手帳を持っていない人は、ワクチン接種後に接種済証が交付されます。



協力医療機関

No.	医療機関名	所在地	電話	種類			No.	医療機関名	所在地	電話	種類		
				子宮頸がん	ヒブ	小児用肺炎球菌					子宮頸がん	ヒブ	小児用肺炎球菌
1	井ノ上病院	王子町	0994-42-5275	○	×	×	17	白浜外科	西原1丁目	0994-43-4195	○	○	○
2	池田病院	下祇川町	0994-43-3434	○	×	×	18	ひろた耳鼻咽喉科	札元2丁目	0994-42-4133	○	○	○
3	いしかわ耳鼻咽喉科	共栄町	0994-43-3387	○	○	○	19	福田病院	寿3丁目	0994-43-4191	○	×	×
4	市成内科クリニック	輝北町市成	099-485-1122	○	×	×	20	前田内科	本町	0994-42-2175	×	○	○
5	えとう小児科	札元2丁目	0994-40-3700	○	○	○	21	まつだこどもクリニック	西原2丁目	0994-52-0507	○	○	○
6	王産婦人科	寿4丁目	0994-44-5610	○	×	×	22	やのファミリークリニック	寿4丁目	0994-43-6248	○	○	○
7	おがた小児科	今坂町	0994-44-9788	○	○	○	23	ゆうあいクリニック	輝北町 上百引	099-486-0110	○	×	×
8	おばま医院	寿2丁目	0994-42-5235	○	×	×	24	よしどめ整形外科	川西町	0994-31-1700	○	×	×
9	おひさまこどもクリニック	新川町	0994-42-7822	○	○	○	25	小浜クリニック	吾平町上名	0994-58-6025	○	×	×
10	かのや東病院	笠之原町	0994-42-3111	○	○	○	26	内村産婦人科	串良町岡崎	0994-63-2521	○	×	×
11	輝北みどり診療所	輝北町市成	099-485-1911	○	○	○	27	高山胃腸科外科	肝付町前田	0994-65-7171	○	×	×
12	桑波田産婦人科	朝日町	0994-41-0303	○	×	×	28	山内クリニック	肝付町前田	0994-65-8181	○	×	×
13	検見崎病院	西原1丁目	0994-43-2991	○	×	×	29	吉重クリニック	肝付町北方	0994-67-2266	○	○	○
14	児玉上前共立病院	寿5丁目	0994-43-2510	○	○	○	30	春陽会中央病院	肝付町新富	0994-65-1170	○	×	×
15	寿レディースクリニック	寿7丁目	0994-43-3244	○	×	×	31	新中須医院	東串良町 池之原	0994-63-2010	○	×	×
16	こだま小児科	笠之原町	0994-41-5111	○	○	○							